

主要地方道 取手豊岡線バイパス 全線供用開始

主要地方道 取手豊岡線は、取手市白山の国道6号を起点とし、国道294号の一部区間を重用しながら常総市豊岡町の国道354号に至る路線であり、茨城県南及び県西方面における主要都市や地域拠点を連絡する広域的な道路網を形成しております。

高規格道路へのアクセス性に優れ、特に常総市内の沿線においては「坂手工業団地」や「内守谷工業団地」が立地することから、大型車の交通量が非常に多い路線となっております。

本路線のバイパスは、常総市の都市計画道路「鹿小路細野線」の一部区間に位置付けられており、県西地域の南北軸を支える道路として、常総市役所とともに連携して整備を推進してまいりました。

この度、取手豊岡線バイパスの全線の整備が完了し、令和6年10月25日に開通しました。

関連する道路事業の進捗とともに新たな幹線道路網が構築されたことで、地域間交流や物流ネットワークの効率化が図られることを期待しております。



安全祈願

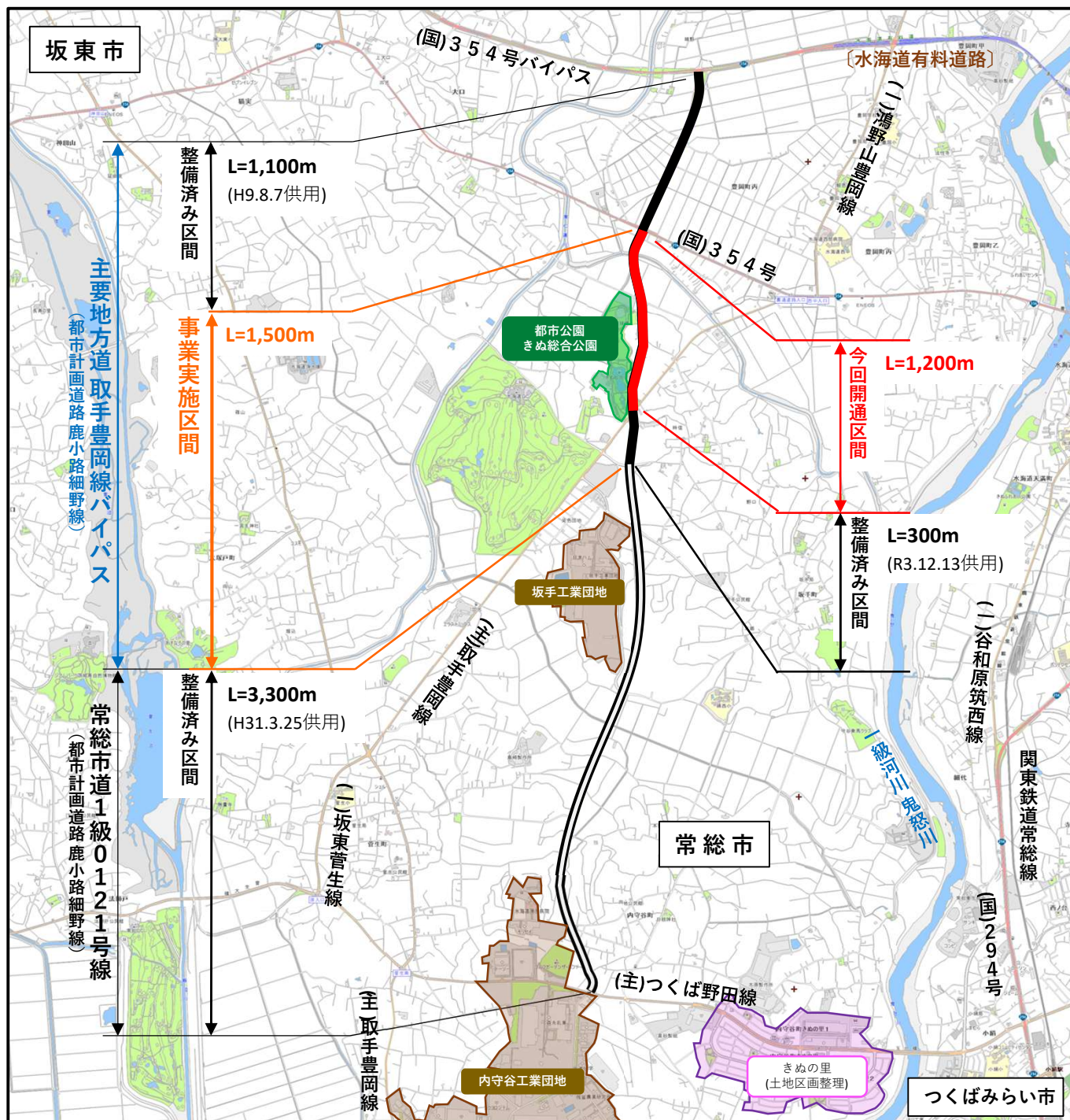


テープカット



通り初め

事業箇所位置図



【事業概要】

- 路線名 : 主要地方道 取手豊岡線バイパス
- 事業箇所 : 常総市坂手町～常総市豊岡町
- 全体計画延長 : L = 1, 500 m
- 計画幅員 : W = 25.0 / 13.0 m
- 事業年度 : 平成8年度～令和6年度

供用開始区間



「きぬ総合公園入口交差点」から北方を望む



きぬ総合公園東側上空から北方を望む



きぬ総合公園北口付近から南方を望む



「豊坂橋北交差点」から南方を望む



豊坂橋（一級河川豊坂川 渡河部）